

第1号議案 平成27年度事業報告 事務局

1. 総会・理事会の開催

・ 総会の開催

① 定時社員総会 開催日 :平成27年7月11日 岸記念体育会館

・ 理事会の開催

① 第1回理事会 開催日 平成27年6月20日 岸記念体育会館会議室
② 第2回理事会 開催日 平成27年7月12日 岸記念体育会館会議室
③ 第3回理事会 開催日 平成27年10月13日 WEB会議
④ 第4回理事会 開催日 平成27年10月31日 岸記念体育会館会議室
⑤ 第5回理事会 開催日 平成27年12月13日 WEB会議
⑥ 第6回理事会 開催日 平成28年3月7日 WEB会議
⑦ 第7回理事会 開催日 平成28年4月10日 岸記念体育会館会議室

2. 監査会の開催

① 平成27年度 会計監査(東邦監査法人) 開催日 平成28年6月6日7日 JCA事務局
② 平成27年度 監査会 開催日 平成28年6月15日 JCA事務局

3. 上部団体対応

① オリンピック委員会(事務局長会議・JOC・NF連絡会議 NF支援センター会議 他)
② 日本体育協会(事務局長会議 新日体協ビル移転ヒアリング 他)

4. 全国事務局長会議の開催

平成27年9月5日 渋谷フォーラム8 参加18加盟協会

5. 補助事業の申請・実施・報告業務

33事業を実施(日本スポーツ振興センター ドーピング事業・個人助成 含む)

① 2015 春季海外強化合宿(オブチミスト) (長野選抜・青森選抜) ② 2015 世界男子選手権(SC 軽井沢) ③ 2016 世界ミックスダブルス選手権(苫米地賢司・美智子) ④ JCA 国内合同研修合宿 (H27年度強化選手) ⑤ 世界ミックスカーリング直前合宿(柏木・大野・齋藤・石崎) ⑥ 2016 ユースオリンピック日本代表選考・強化合宿(選抜) ⑦ 世界ミックス選手権大会(柏木寛昭・大野福公・齋藤菜月・石崎琴美) ⑧ 日韓競技力向上スポーツ交流合同合宿(海外チーム招待) (シニア強化チーム・JCA強化チーム) ⑨ 秋季海外強化合宿(SC 軽井沢) ⑩ 強化指定チーム夏季国内合宿(JCA強化チーム・シニアチーム) ⑪ 秋季海外強化合宿(北海道銀行) ⑫ ナショナルチーム夏季国内合宿(SC 軽井沢クラブ・北海道銀行) ⑬ 2015 パシフィックアジア選手権(SC 軽井沢・LS 北見) ⑭ 2016 世界ジュニアB選手権大会(チームいの・軽井沢ジュニア) ⑮ 冬季海外強化合宿(SC 軽井沢・LS 北見・苫米地夫妻) ⑯ 秋季国内強化合宿(PACC直前)(LS 北見) ⑰ 冬季海外強化合宿(札幌) ⑱ 冬季海外強化合宿(シニア強化合宿) ⑲ 冬季海外強化合宿2(SC 軽井沢) ⑳ 冬季海外強化合宿(北海道銀行) ㉑ 冬季国内合同強化合宿(JCA強化チーム・強化チーム) ㉒ 2016 世界ジュニア選手権大会(長野県 軽井沢シニア) ㉓ 強化指定チーム冬季国内合宿(JCA強化チーム・シニアチーム) ㉔ 世界選手権大会直前合宿(SC 軽井沢) ㉕ ナショナルチーム冬季国内合宿(SC 軽井沢・北海道銀行) ㉖ 2016 春季海外強化合宿(オブチミスト)(長野県ジュニア男女) ㉗ 2016 世界女子選手権大会(LS 北見) ㉘ 第24回日本ジュニア選手権大会(JSC 競技強化支援事業助成) ㉙ 第33回日本選手権大会・第9回日本ミックスダブルス選手権(ドーピング検査事業) ㉚ 2016 春季海外強化合宿(オブチミスト)(長野県ジュニア男女) ㉛ 2016 世界男子選手権大会(SC 軽井沢) ㉜ 2016 世界ミックスダブルス選手権大会(蒔苗・荒木・小高・中村・リンド) ㉝ シーズン最終海外強化合宿(LS 北見) その他 ドーピング事業2件 個人助成6名

6. 広報活動

① ホームページ・フェースブックの維持更新作業

② 記者会見の開催

PACC 代表会見 東武ホテル 平成27年11月3日

PACC 帰国会見 成田空港内会議室 平成27年11月16日

世界女子カーリング選手権帰国会見 成田空港内会議室 平成28年3月29日

世界男子カーリング選手権帰国会見 羽田空港内会議室 平成28年4月12日

7. 協賛企業対応・

① ミズノ様 全農様(女子) 日本航空様(女子) カーベル様(男女) アットホーム様(男女)

8. 国際大会 代表チーム派遣業務

パシフィックアジア選手権・世界ジュニアB選手権・世界チェアB選手権・世界女子選手権
世界男子選手権・世界シニア選手権・世界ミックス選手権・世界ミックスダブルス選手権
ユースオリンピック 他

9. 競技者登録

1、委員会の開催

・第1回	平成27年 5月13日	WEB会議
・第2回	平成27年 6月24日	WEB会議
・第3回	平成27年 7月12日	集合会議（プラザ八重洲北口）
・第4回	平成27年 8月18日	WEB会議
・第5回	平成27年 9月 9日	WEB会議
・第6回	平成27年10月 4日	書面会議
・第7回	平成27年10月20日	WEB会議
・第8回	平成27年11月19日	WEB会議
・第9回	平成28年 1月29日	WEB会議
・第10回	平成28年 2月22日	WEB会議
・第11回	平成28年 3月16日	WEB会議
・第12回	平成28年 4月17日	集合会議（プラザ八重洲北口）

2、規定策定

27年度は新たに「日本代表及び強化選手行動規定」「役員選考規定」「ロゴマーク取扱規定」「賛助会員規定」を策定致しました。

3、既存規定の見直し及び改訂

「日当及び謝金に関する規定」及び「入会・退会に関する規定」の改訂を行いました。

日当及び謝金に関する規定については医事業務に関しての謝金の追加を行いました。

入会・退会に関する規定につきましては、賛助会員規定制定に伴い、個人と団体の会費分けを行いました。

4、アスリート特別委員会の立ち上げ

27年7月に現役アスリート及び元アスリートによる意見交換会を常呂での強化合宿に合わせて実施致しました。

そこでの意見等も取り入れ、10月に行われました第4回理事会にてアスリート特別委員会委員長の松平副会長より上程されました「アスリート特別委員会規定」及び「委員構成」が承認されました。

5、日本選手権大会での有料観戦の実施の検証

28年2月に青森で開催されました「第33回日本選手権大会」において有料観戦の現地調査及び検証を行いました。

報告書につきましては、マーケティング特別委員会委員長の小穴副会長に提出（理事の皆様にも配布）致しました。

6、登録証の発行

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行を行いました。

7、その他

27年9月開催の全国事務局長会議に委員長を派遣。会議報告書を作成し各協会事務局に配布。会議内容の報告を第4回理事会にて行いました。

競技委員会から依頼がありました「資格維持目的のみでの競技者登録についての登録費の変更」について、各都道府県協会事務局に対しアンケート調査及び聞き取り調査を行い、検討を行いました。

現時点での検討結果につきましては、27年度第7回理事会において報告致しました。

web会議の積極的活用を提唱し、経費削減と、効率的な利用の促進を図りました。

27年度につきましては、チェア協会の利用が増え、全体的に利用回数が増えました。

web会議の活用は議論や協議を深めた会議の実施が行える事はもとより、集合会議軽減による経費削減（会議参加旅費）に関しては、多大なる効果があり、引き続き利用を促していく必要があると認識しております。

第1号議案 平成27年度事業報告 指導普及委員会

1.委員会の開催 その他会議参加

- ・第1回委員会 27年5月19日(火)
開催場所 ウェブ会議 参加者8名
- ・第2回委員会 27年7月12日(日)
開催場所 貸会議室ブラザ八重洲北口 参加者14名
- ・第3回委員会 27年12月12日(土)
開催場所 貸会議室ブラザ八重洲北口 参加者13名
- ・全国指導者連絡会議 27年12月11日(金)
開催場所 渋谷 シダックスホール 委員長参加
- ・日体協50周年式典 27年12月13日(日)
開催場所 品川プリンス 委員長 竹内副委員長参加

2.公認カーリング指導員養成

(公財)日本体育協会の委託を受け公認指導員養成講習会を新潟県にて開催する。

専門科目 履修時間 40時間
開催場所 新潟県アサヒアレックスアリーナー
開催日 前期 27年10月3日(土)～4日(日)
受講者 34名 合格者32名 過年度者2名

3.JCAカーリングスクール

開催場所 岩手県 盛岡市アイスリンク
開催日 前期 27年4月25日(土)～26日(日)
講師 敦賀信人 苫米地美智子 大沢明美 柏木寛昭 竹内敏行 小守林靖一 土屋長雄
参加者 初心者75名 経験者35名 合計110名

4 公認指導員表彰

15年以上公認指導者の資格を有し所属協会より表彰を受けた方をJCAより3名日本体育協会へ推薦できる。

5月 各都道府県協会より推薦者募集 3名の推薦が上がる

北海道協会 小林 正男氏 長田 宗正氏

東京都協会 佐藤 成子氏

6月 委員会にて3名推薦決定

7月 JCA総会にて3名功労章を受賞。

8月 日体協へ3名推薦。

12月13日(日)(公財)日本体育協会より表彰を受ける

5.JCAスクール、公認指導者養成講習会開催希望アンケート

11月 加盟協会に28年以降開催希望のアンケート調査実施

10都道府県協会より回答

北海道、福島県、秋田県、富山県、長野県、東京都、神奈川県、愛知県、愛媛県、福岡県

アンケート結果

	JCAスクール	ミニスクール	指導者養成講習会	上級指導者養成講習会
28年度	東京都		北海道	北海道
29年度	愛知県	愛媛県松山市	長野県(軽井沢)	
30年度				長野県(軽井沢)

■平成27年度競技委員会事業報告

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・日本選手権大会その他の競技大会の開催 ・競技力向上事業の実施及び調査研究 ・審判員の資格認定 ・国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣 |
|---|

①競技委員会の開催

- ・ 第1回Web会議
日 時：平成27年5月21日（木） 出席者：競技委員9名
- ・ 第1回委員会
日 時：平成27年9月5日（土）～6日（日）
場 所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室
出席者：競技委員8名、A級審判員等21名（内4名競技委員） 計25名（実数）
- ・ 第2回委員会
日 時：平成27年10月17日（土）
場 所：東京都 貸会議室プラザ 八重洲北口 出席者：競技委員9名
- ・ 第2回Web会議
日 時：平成27年12月23日（水） 出席者：競技委員7名
- ・ 第3回委員会
日 時：平成28年 4月 9日（土）
場 所：東京都 貸会議室プラザ 八重洲北口 出席者：競技委員10名

②審判員検定講習会及び研修会

- ・（A級研修会） 21名参加（内準A7名）
開催日程：平成27年9月5日（土）～6日（日）
開催場所：北海道札幌市 北海道立総合体育センター研修室
- ・（A級派遣研修）～1名派遣
開催日程：平成27年12月17日（木）～20日（日）
開催場所：軽井沢国際大会（長野県：軽井沢町）
- ・ A級検定講習会（隔年実施～本年開催）
開催日程：平成27年8月29日（土）～8月30日（日）
開催場所：青森県：みちぎんどリームスタジアム
受講者：4名（全員学科合格）
- ・（B級）検定講習会
開催日程：平成27年11月28日（土）～29日（日）
開催場所：第24回日本ジュニアカーリング選手権大会（長野県：軽井沢町）
受講者：2名（全員合格）
- ・（C級）検定講習会
開催日程及び場所 各都道府県協会にて決定のうえ実施

③各種大会の開催開催結果

- 2015パシフィックアジアカーリング選手権大会日本代表決定戦
開催期間：平成27年9月16日（水）～21日（月）
開催場所：北海道北見市：アドヴィックス常呂カーリングホール
参加チーム：男女各4チーム参加チーム（決定戦：ベストオブ5）

	男子	女子
日本代表	SC軽井沢クラブ（長野県）	LS北見（北海道）

○第24回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：平成27年11月24日（火）～29日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク

参加チーム：男女各8チーム（北海道：3 東北：1 関東中部：2 西日本：1 開催地：1）

順位	男子	女子
優勝	チームにいの（北海道）	軽井沢ジュニア（長野県）
第2位	長野県CAジュニア（長野県）	チーム軽井沢（長野県）
第3位	チーム塚本（神奈川県）	あおもりユース（青森県）

○第6回全日本大学カーリング選手権大会

開催期間：平成27年12月4日（金）～6日（日）

開催場所：北海道札幌市：どうぎんカーリングスタジアム

順位	男子	女子
優勝	札幌学院大学（北海道）	札幌学院大学（北海道）
準優勝	帯広畜産大学（北海道）	北海道大学（北海道）
第3位	北見工業大学（北海道）	東京農業大学（北海道）

○全農第33回日本カーリング選手権大会（男女）

開催期間：平成28年2月6日（土）～13日（土）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：男女各9チーム

日本代表1・北海道3・東北1・関東1・中部1・西日本1・開催地1

順位	男子	女子
優勝	SC 軽井沢クラブ（日本代表）	LS 北見（北海道）
準優勝	チーム東京（神奈川県）	富士急（山梨県）
第3位	札幌（北海道）	北海道銀行（日本代表）

○第11回全国高等学校カーリング選手権大会

開催期間：平成28年2月18日（木）～21日（日）

開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム

参加チーム：男子5チーム（北海道：3 東北：1 関東中部：1）

女子5チーム（北海道：2 東北：1 関東中部：1 西日本：1）

順位	男子	女子
優勝	北海道選抜A	長野県選抜
第2位	関東中部選抜	常呂高等学校
第3位	北海道選抜C	福岡高等学校

○第9回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催期間：平成28年2月24日（水）～2月28日（日）

開催場所：北海道妹背牛町：妹背牛町カーリングホール

参加チーム：16チーム（北海道：4 東北：3 関東：3 中部：3 西日本：3）

順位	チーム名
優勝	北海道大学（北海道）
第2位	チーム青木（北海道）
第3位	札幌国際大学（北海道）

○第13回日本シニアカーリング選手権大会

開催期間：平成28年3月3日（木）～6日（日）

開催場所：北海道札幌市：どうぎんカーリングスタジアム

参加チーム：男子：北海道4、東北2、関東中部2、西日本1、開催地1 計10チーム

女子：北海道2、東北2、関東中部2、西日本0、開催地0 計6チーム

順位	男子	女子
優勝	チーム神奈川（神奈川県）	チーム北海道（北海道）
第2位	青森県協会（青森県）	チームNAGANO（長野県）
第3位	チーム池田（北海道）	チーム岩手（岩手県）

④その他の大会

○2015 軽井沢国際カーリング競技大会〈ワールドツアー〉

開催期間：平成27年12月18日（木）～21日（日）

開催場所：長野県軽井沢町：軽井沢アイスパーク 参加チーム：男女各15チーム

順位	男子	女子
優勝	MURDOCH (SCO)	Ogasawara (JPN)
第2位	SIIMMONS (CAN)	Fujisawa (JPN)
第3位	EDIN (SWE)	C.Matsumura (JPN)

⑤その他

○審判員検定等について

- ・ A級検定講習会開催（次回H29年度）。A級審判員検定合格基準を一部修正。
- ・ 審判確保に向けて各地域協会でのB・C級審判員確保を推進。
- ・ C級審判員の登録番号及び受験資格について
現在は、特に統一した番号の付し方をしていない状況であり、管理が不十分である。そのため、全国統一の番号を付し、日本協会で一括管理できるような方法を検討（継続）。
受験資格を16歳以上とした。
- ・ 審判部の設立を検討～平成28年度中に設立に向けた方向性をまとめる。

○チームコーチの資格について（昨年度より実施）

資格の特例基準は27年度のみ、資格取得中のコーチも認めた。

※平成28年度よりコーチは資格保有者以外の者を認めない（海外コーチは別途協議）。

タイムアウト時の接触対象者についての標記を修正。

○競技規則の改正について

WCFからの改正内容を受け競技規則の改正について解説を作成した。

○審判役員のユニフォームについて

一部実施。平成28年度も引き続き実施する。

○PACC日本代表決定戦及び日本選手権大会における日本代表枠について

2016年度のPACC日本代表決定戦を開催しないこととした。

オリンピックに向けた日本代表チームの選考方法は強化委員会にて決定。

○日本選手権開催地の変更

H28年度は首都圏のアイスアリーナでの開催。H28年度開催予定の名寄開催は1年先送り。

第3回委員会最終確認～軽井沢アイスパークでの開催に決定

○登録漏れ選手の日本選手権への出場について

今回に限り認めることとしたが、今後においてもこれを例に認める事とするのではなく、今後は未登録選手の出場についてはいかなる理由であっても認めない。

各都道府県協会は地区大会の時点で選手の資格の確認を行うなどの対応をお願いしたい。

○通年型ホールの活用と強化

今後通年型屋内施設を活用した大会の開催を検討するなど、新しい形で日本チーム全体の強化していくことが必要。強化委員会との連携により夏期間のJCA公認大会（参加者負担の大会）などを検討・提案していく。

○全国高等学校選手権大会について

大会自体を「U-18」として行う方向で、対象年齢の幅などについて、第13回大会に向けて検討する。

○2018-2021シーズンのJCA主催大会開催地決定スケジュールについて

平成28年度中に各ブロックを通して開催希望申請の受付を行う。スケジュール以下のとおり。

申請期間 ～ 2016（H28）年10月～2017（H29）年3月末

協議期間 ～ 2017（H29）4月～10月 [H29第2回競技委員会にて内定]

平成27年度の目標は、2016年世界女子カーリング選手権大会6位入賞、2016年世界男子カーリング選手権大会6位入賞、2016年世界ジュニアカーリング選手権大会7位入賞、であった。世界選手権大会では、男子4位、女子2位と、過去最高の成績を残した。世界ジュニアカーリング選手権大会には女子が出場を果たした。第2回ユースオリンピックでは、松澤選手がスイス選手と組んだミックスダブルスで金メダルを獲得した。

男子、女子のトップチームについては、平昌オリンピックでメダル獲得を狙うために集中的に強化を進めてきた。世界選手権大会での成績はその成果と捉えることができる。平昌オリンピックでの目標に向けて、国際的競技力のさらなる向上が期待される。

平昌オリンピックから正式種目となるミックスダブルスは、世界選手権大会ではグループC4位で予選敗退(20位)であった。オリンピック出場するには極めて厳しい状況になった。次年度強化チームに対しては、競技に対する意識改革と競技力を国際的なレベルに引き上げるための最大の努力を求める。一方で、選抜チームを検討するなど、これまでとは異なるアプローチで国内での競争を激化することで、国際的競技力を高めることも必要と考える。

ジュニアの強化として、韓国ジュニアチームを招いて国内ジュニア強化合宿を実施した。これまでジュニア強化は各チームに任せただけで、JCAとしては積極的に行って来なかった。今後は国内での合同強化合宿や海外チームとの試合経験をさらに増やすことが求められる。

第2回ユースオリンピックの強化として、国内強化合宿を定期的実施した。ミックス種目では残念ながら期待した成績を残すことはできなかった。次回大会にむけて、選手や指導者の選抜、強化方法を早急に検討し、準備を進める必要がある。

日本代表強化には、選手・チームのパフォーマンス向上のほか、アイス、ストーン、道具についての情報も重要になっている。世界的な動向をより早く捉えて、それに対応できる体制を構築することが求められる。さらに、タレントアスリートの発掘・育成、ジュニア選手・チームの育成・強化、学生選手・チームの強化を、一貫したコンセプトで進める強化体制を構築することが必要と考える。

委員会の活動としては、ウェブテレビ会議を含めて11回の会議を開催した。強化委員の合同合宿・選考合宿への参加、国際大会への委員派遣なども増え、これまでよりも積極的な活動となってきた。強化委員の活動の偏り、派遣可能な強化スタッフの不足、などの課題が依然として残っている。平昌オリンピックでの目標達成には各委員のさらなる積極的な取り組みが求められる。強化委員会内の仕事の分業・効率化を進めるとともに、強化委員の意識向上を図ることが必要だ。

1. チーム派遣（国際大会 成績）

- 1) 2015 パシフィックアジア・カーリング選手権大会
2015年11月7日～14日、カザフスタン、アルマトイ
男子2位、女子優勝
- 2) 2016 世界ジュニアB カーリング選手権大会
2015年1月3日～9日、フィンランド
男子予選敗退、女子2位
- 3) 第2回ユースオリンピック冬季競技大会（2016/リレハンメル）
2016年2月12日～21日、ノルウェー リレハンメル
複合団体（日本）15位、ミックスダブルス（松澤弥子）優勝
- 4) 2016 世界ジュニアカーリング選手権大会
2016年3月3日～11日、デンマーク ターンバイ
日本12位
- 5) 2016 世界女子カーリング選手権大会
2016年3月19日～27日、カナダ スウィフトカレント
日本2位
- 6) 2016 世界男子カーリング選手権大会
2016年4月2日～4月10日、スイス バーゼル
日本4位
- 7) 2016 世界ミックスダブルス選手権大会
2016年4月16日～23日 スウェーデン カールスタッド
日本20位

2. 海外強化合宿

- 1) ナショナルチーム秋季海外強化合宿（男子 A）
2015 年 9 月 22 日～10 月 22 日 カナダ
- 2) ナショナルチーム冬季海外強化合宿（男・女 A）
2015 年 11 月 30 日～12 月 7 日 アメリカ
- 3) 冬季海外強化合宿（男子 A）
2016 年 1 月 3 日～12 日 スコットランド
- 4) 冬季海外強化合宿（女子 A）
2016 年 1 月 3 日～1 月 19 日 スイス, アメリカ
- 5) 強化チーム冬季海外強化合宿（女子 B）
2016 年 1 月 4 日～20 日 スイス, スコットランド
- 6) 強化チーム冬季海外強化合宿（男子 B）
2016 年 1 月 17 日～1 月 26 日 アメリカ
- 7) 世界選手権大会 直前合宿男子（男子 A）
2016 年 3 月 23 日～31 日 スイス

3. 国内強化合宿

- 1) 合同研修合宿
平成 27 年 7 月 15 日～17 日, アドヴィックス常呂カーリングホール
選手 男子 27 名, 女子 29 名, 指導者 6 名, 強化委員 3 名参加
- 2) 合同強化合宿
平成 27 年 12 月 14 日～16 日, 軽井沢アイスパーク
選手 男子 18 名, 女子 22 名, 指導者 3, 強化委員 1 名参加
- 3) その他
国内強化合宿 多数

4. 2015 パシフィックアジアカーリング選手権大会日本代表決定戦

平成 27 年 9 月 11 日～17 日, アドヴィックス常呂カーリングホール
男子 1 位 SC 軽井沢クラブ, 2 位 札幌, 3 位 北見工業大学, 4 位 チーム北見
女子 1 位 LS 北見, 2 位 北海道銀行, 3 位 富士急, 4 位 ヒト・コミュニケーションズ

5. 強化委員会開催

- 1) 第 1 回 平成 27 年 5 月 9 日（土）岸記念体育会館 1 階
- 2) 第 2 回 平成 27 年 5 月 28 日（木）ウェブテレビ会議
- 3) 第 3 回 平成 27 年 6 月 7 日（日）ウェブテレビ会議
- 4) 第 4 回 平成 27 年 7 月 7 日（火）ウェブテレビ会議
- 5) 第 5 回 平成 27 年 9 月 13 日（金）ウェブテレビ会議
- 6) 第 6 回 平成 27 年 10 月 4 日（日）貸会議室プラザ 3 階
- 7) 第 7 回 平成 27 年 11 月 28 日（土）軽井沢アイスパーク
- 8) 第 8 回 平成 28 年 2 月 1 日（月）ウェブテレビ会議
- 9) 第 9 回 平成 28 年 3 月 3 日（木）ウェブテレビ会議
- 10) 第 10 回 平成 28 年 4 月 14 日（木）ウェブテレビ会議
- 11) 第 11 回 平成 28 年 4 月 27 日（木）ウェブテレビ会議

1. 委員会開催

第1回委員会：2015年10月24日 日本カーリング協会事務局

第2回委員会：2016年2月3日 WEB会議

2. ドーピング検査事業

・2016年2月 第33回日本カーリング選手権大会(青森)

・2016年2月 第9回日本ミックスダブルスカーリング選手権(妹背牛)、

3. アンチドーピング啓発事業

①講習会

2015年7月15日合同強化合宿でJADA講師派遣

2016年2月18日全国高等学校カーリング選手権大会(青森)でJADA講師派遣

②アウトリーチプログラム

選手権大会でプログラムに「アンチドーピングのすすめ」の掲載、会場での横断幕掲載

③大会前の服薬調査、TUE指導(日本カーリング選手権大会、ミックスダブルスカーリング選手権大会)

4. 講習会、会議への参加と情報提供

①加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会

2015年6月18日 平成27年度第一回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会参加

2015年12月11日 平成27年度第二回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会参加

②アンチドーピング講師養成講習会参加(2015年6月18日)

③アンチドーピング研修会参加(2015年10月24日)

④JADAヒアリング(2015年12月11日)

⑤2015年6月13日女性ジュニアアスリート指導者講習会参加

⑥札幌アジア冬季競技大会準備

2015年8月5日 第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会医事委員会第一回会議参加

2016年1月12日 第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会医事委員会第二回会議参加

⑦平成27年度日本体育協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会参加(2016年3月5日)

⑧JISS-NFドクター協議会参加(2016年3月5日)

⑨情報提供

2015年9月3日加盟団体用アンチドーピング規程テンプレート(2015年)作成、JCA提出→理事会で確認後、JCAホームページへ記載。

2016年2月 大会時の感染性胃腸炎、インフルエンザ発症時の対応マニュアルを作成

2016年3月16日JADAからの「糖質コルチコイド注意喚起」、JOCからの「ジカ熱に関する情報提供」を各都道府県協会に連絡。

5. ホームページを活用して医科学情報を提供

- ・JADAとのホームページ連携

6. 委員会内でメールでの情報共有